

## スチュワードシップ活動諮問委員会議事録

開催日：2025年6月6日（ビデオ開催）

審議内容：（6月総会に関係するメール開催分（6/9に実施）も含む）

1. 気候変動に係る議決権行使判断について
2. 議決権行使ガイドライン解釈の適切性について
3. 不祥事への対応方針について
4. 株主提案に対する行使判断について

答申及び対応概要：

以下の通り、外部諮問委員による活発な議論、答申を頂きました。

### 1. 【諮問】気候変動に係る議決権行使判断について

諮問内容	投資先企業における気候変動問題への対応状況を、議決権行使ガイドラインに定める基準に基づき評価し、エンゲージメントを通じて確認した取組の進展を考慮し、排出量上位先の全社について、取締役選任議案に賛成とすることについて審議いただきました。
答申	議決権行使ガイドラインに定める基準に基づく評価プロセスについてご確認いただき、判断プロセス・行使判断について妥当との答申をいただきました。
当社対応	今後も、気候変動についての問題の改善に資する、投資先企業との対話及び議決権行使判断を行ってまいります。

### 2. 【諮問】議決権行使ガイドライン解釈の適切性について

諮問内容	議決権行使の判断に際して、ガイドラインの例外基準を適用すべきケースや、ガイドラインに適用すべき基準が存在しないケースが発生することがあります。当諮問委員会においては、そうした議案に係る行使判断プロセスが適切であるか否かについて、審議いただきました。具体的な項目は以下の通りです。 (1) 過去の例外基準の適用と同様な事例の場合の行使判断について (2) 政策保有株式過大保有企業に対する例外基準適用について (3) 銀行業種における業績基準例外適用について (4) 3期連続業績基準抵触企業に対する例外基準適用について (5) 三井住友トラストグループ（SMTG）の政策保有株式にかかる例外基準適用について（利益相反管理） (6) 有事型買収防衛策に対する判断の適切性について
------	--

答申	各々の議題に対して活発なご質問をいただき、判断プロセスの適切性をご確認いただきました。
当社対応	今後も、行使判断プロセスの適切性の諮問が必要な議案については、諮問委員会で審議いただきます。

### 3. 【諮問】不祥事への対応方針について

諮問内容	不適切会計、法令違反、ガバナンス不全などの不祥事が発生した企業の議案に対する行使判断プロセスの適切性について、審議いただきました。
答申	不祥事認定・反対対象者の選定など、行使判断プロセスの適切性についてご質問をいただきました。金融機関における不祥事については、過去の同様事例の有無やその際の判断について質問を頂き、判断プロセスの適切性をご確認いただきました。
当社対応	いただいたご意見を踏まえ、不祥事企業に係る議案に対する行使判断を実施しました。

### 4. 【諮問】株主提案に対する行使判断について

諮問内容	当社の株主提案に対する基本的な考え方は「中長期的な株主価値の最大化に繋がるかどうかの観点から、会社提案と同等に議案判断をする」というものです。株主提案が増加傾向にある中、主に気候変動対応に関する株主提案、ガバナンスの改善を求める株主提案に対する行使判断について審議いただきました。
答申	気候変動問題についての株主提案に対する行使判断については、開示資料やエンゲージメントで確認した各社の取り組み状況について説明し、行使判断の考え方は妥当との答申をいただきました。また、ガバナンスの改善を求める株主提案についても、行使判断の考え方は妥当との答申を頂きました。
当社対応	今後も株主提案への賛否については、中長期的な株主価値の最大化に繋がるかどうかの観点に基づき、適切な行使判断プロセスにて運営してまいります。